

2020

ディスクロージャー誌

JA中野市の現況

令和2年8月

Midisclosure

ごあいさつ

平素より、私どもJA中野市をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

今年も暖冬の影響で春の訪れが早く、一時は生育もすすみましたが、4月には北信地域に凍霜害が発生しJA中野市管内においても果樹・花きに大きな被害を与えました。特に生育がすすんでいたプラムへの被害が大きく発生してしまいました。被災された組合員の皆様には心からお見舞い申し上げます。

上半期の事業では、地域農業の生産基盤強化として、「農業振興開発事業」や「産地パワーアップ事業」などの補助事業導入に向けた取り組みをすすめました。販売面では、コロナ禍における営業活動自粛が求められる中、きのこの新たな宣伝形態として免疫力アップに関するWeb広告を掲載し、新型コロナウイルス感染予防を背景とした消費者の健康に対する意識の醸成に取り組みました。先の見えないマイナス金利政策により利ザヤは減少傾向にありますが、総合JAとしての経営力向上、経営基盤強化に取り組み、農業振興に寄与する地域金融機関としての役割を發揮してまいります。

積極的な情報開示を通じて経営の透明性を高め、当JAに対するご理解を深めていただくために、このたび半期開示を行いました。JA中野市は、JAバンクの一員として、安心と信頼の提供につとめてまいります。最後に、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます、ごあいさつといたします。

令和2年11月

代表理事組合長 望月 隆

JA中野市の概要（令和2年8月末）

当組合の営業地区	中野市の全域（旧豊田村地区を除く）	
組合員の状況	正組合員 4,087人	准組合員 3,794人
役員の状況	理事 23人	監事 5人
職員の状況	正職員 187人	契約職員 138人
出資金の状況	2,589,683千円	2,589,683口

I. 地域貢献に関する取り組み

1. 全般に関する事項

当組合は、中野市（旧豊田村地区を除く）を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当組合の資金は、その大半が組合員の皆様などからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当組合では資金を必要とする組合員の皆様方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当組合は、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、JAの事業活動を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助けあいを通じた社会貢献に努めています。

2. 地域からの資金調達の状況

地域の皆様からお預かりした貯金・積金の残高は、今年度8月末において83,570,834千円となっております。当組合では、県下統一商品のほか、金利優遇定期積金「フリープラス」、年金受給者向け定期積金「ネクストステージ」等のオリジナル商品を開発し、皆様からお預かりする資金について、金利面や特典によって皆様にご満足いただけるよう心がけております。

3. 地域への資金供給の状況

地域の皆様への貸出金残高は、今年度8月末において33,796,006千円となっております。この内訳は組合員等への資金供給29,992,404千円、地方公共団体等712,400千円、その他3,091,202千円です。

地域農業者等の資金ニーズに合わせ、農業施設の建設、農業器具機械の購入資金に対応する農業近代化資金などの制度融資や農業経営の安定を目的とした営農資金等、農業経営向上のため幅広い資金対応を行っております。また、生活資金においては、県下統一ローンのほか、農協独自要綱による資金を用意し、地域住民の皆様の生活の向上に貢献できるよう努力しております。

4. 文化的・社会的貢献に関する事項

地域文化との係わりとして、市内保育園、幼稚園、小学校等との食農教育活動への参画、学校給食への地元農産物の提供に係る支援、各種農業関連イベントなどの開催等、農業を通じた地域との交流を積極的に行っております。

また、年金受給者を対象に市内事業提携協力店舗でお得なサービスを受けられる「年金得とくカード」の配布を行い、地域の皆様との繋がりに役立てるような活動を行っています。

今後も引き続き、地域の皆様に貢献できるよう広報誌などを通じた情報提供に心がけ、更には各種機能充実を図ることにより、より一層の地域貢献ができるよう努力いたします。

II 財務状況や事業に関する開示項目

1 金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円）

債権区分	令和2年8月末	令和2年2月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	1,001	1,026	△24
危険債権	5,070	4,952	118
要管理債権	7	7	△0
正常債権	27,757	29,902	△2,145
合計	33,836	35,888	△2,052

- (注) 1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権(以下、破産更生債権等という)です。
2. 危険債権とは、債務者が経営破綻の状態には陥っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権です。
3. 要管理債権とは、自己査定において要注意先に区分された債務者に対する債権のうち、3カ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当する貸出債権です。
4. 正常債権とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題のない債権であり、破産更生債権等、危険債権、要管理債権以外の債権をいいます。

2 単体自己資本比率（国内基準適用）

令和2年8月末	令和2年2月末
18.28%	19.55%

- (注) 令和2年8月末の単体自己資本比率は、新BIS規制の基準に基づき算出しています。なお、8月末の単体自己資本比率の算出にあたって、令和2年2月末のオペレーショナル・リスク相当額を使用しております。

3 主要勘定の状況

（単位：百万円）

	令和2年8月末	令和2年2月末	令和元年8月末
貯金	83,570	81,755	78,661
貸出金	33,796	35,829	39,771
預け金	51,641	50,492	43,936

4 有価証券等時価情報

該当ありません。

J Aバンク

中野市農業協同組合
〒383-8588長野県中野市三好町1-2-8
TEL0269-22-4191・FAX0269-22-7883
<https://www.ja-nakanoshi.iijan.or.jp/>